

事後評価シート

コード 5-3-1	事務事業名 消防団詰所の整備	所管部課 環境防災部防災課
--------------	-------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 詰所を消防活動等の拠点として十分に機能させるため、建築後30年以上経過し老朽化の著しい詰所を整備する。	事業の区分 <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 市全体12箇所の消防団詰所を順次整備しているところであるが、16年度に3分団と7分団、17年度に12分団を整備した。 18年度は、11分団詰所を建替える。	根拠法令等
	事業開始時期 平成 16 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

評価指標の設定	活動指標名 詰所建替え数	活動指標の考え方(定義) 1年間に建替えた消防団詰所数
	成果指標名 1次 累計の整備率	成果指標の考え方(定義) 1次 全詰所12箇所のうち、整備が完了した箇所の割合
	1次	1次
	2次	2次

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度
事務事業データ	事業費(A)	千円	0	69,038	28,350	69,974
	国庫支出金					
	都支出金					
	地方債			64,100	27,000	62,100
	その他					
	一般財源		4,938	1,350	7,874	
	所要人員(B)	人		0.1	0.1	0.1
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円		833	819	819
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	69,871	29,169	70,793
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (詰所建替え数)	千円	#DIV/0!	34,936	29,169	#DIV/0!
歳入	千円					
活動指標	目標値	箇所			1	1
	実績値	箇所		2	1	
活動指標	目標値					
	実績値					
1次成果指標	目標値	%			25	33
	実績値	%		17	25	
1次成果指標	目標値					
	実績値					
2次成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし。
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	災害時に供えて、消防ポンプ車を格納する施設として堅固な鉄筋コンクリート造りにする必要がある。また、建築基準法における木造建築物の耐用年数は25～30年であり、従って、30年経過する詰所を建替えていく。なお、近隣各市の対応もほぼ同様である。
	運営上の制約条件・外部要因等	特になし。

コード 5-3-1	事務事業名 消防団詰所の整備	所管部課 環境防災部防災課
--------------	-------------------	------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性 4 上位施策と目的が合致しており、施策に対する貢献度は他の事業と同程度である	▼	4
	目標の妥当性 4 市民等のニーズに基づき目標を定量的に設定している	▼	4
	緊急性 5 財政難の中、他の事務事業を休止してでも優先して実施する必要がある	▼	5
2 市が関与する必要性	法的義務性 1 法律・条例・要綱・要領等で実施が規定されていない	▼	1
	必要性 5 市民等の生命・財産・権利の保障に不可欠なサービスである	▼	5
	民間との役割分担 1 民間団体が同種のサービスを十分提供し、質または量が上回っている	▼	1
3 内容の適切さ	ニーズ 2 市民(庁内)ニーズが推測でき、推測に見合ったサービスであることを説明できる	▼	2
	規模・方法の妥当性 1 事業規模や方法は過去を踏襲しており、特に見直していない	▼	1
	公平性 5 直接の対象は、すべての市民または団体である	▼	5
4 実施手段の適切さ	有効性 5 これまで質・水準の改善に積極的に取り組んできており、成果が向上している	▼	5
	効率性 3 既に他の実施主体を一部活用し、コスト低減に取り組んでいる	▼	3
	独自性 5 国・都及び庁内には同種の目的を有する他の事務事業はない	▼	5
合計			41

総合評価	評価結果	判断理由、説明等
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>一部詰所の老朽化が進み、地震等の災害時において詰所倒壊の懸念もあり、消防団活動に支障の無いように整備事業を推進する。</p> <p>なお、建替えに伴い借用地については代替え用地の取得に苦慮し、また、当該地建替えについては、仮詰所の確保と仮詰所からの出勤等の活動が遅延するなどの問題点もある。</p>

18年度における改善点	特になし。
-------------	-------

二次評価	評価結果	判断理由、説明等
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>消火活動に支障のないように整備事業を推進すべきである。</p> <p>なお、合併時の15分団からその後の統合により12分団となったが、他市の状況をみながら、西東京市として適正な分団数について再検討する必要がある。</p>

行革本部評価	評価結果	判断理由、説明等
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>一部詰所の老朽化が著しいことから、消火活動に支障のないように計画的に整備事業を推進されたい。</p>